

(別紙2)

## 令和4年度 嬉野市英語活動支援事業オンライン英会話業務

### 企画提案書作成要領

#### 1 企画提案書内容

募集要領に基づき、以下の内容を盛り込んだ提案書を作成すること。

##### (1) 事業実績

令和元年度以降の、学校でのオンライン英会話の事業実績（履行中のものも含む）を具体的に記載すること。なお、記載にあたっては、公立（可能であれば自治体名も）・私立及び校種と学校数が分かるように明記すること。

##### (2) 運営体制

教育委員会、学校への連絡や報告体制、現地講師の管理、現地講師の通信環境について具体的に記載すること。

##### (3) 講師の資質

講師の採用基準や選定方法(書類選考・面接・技能試験等)について記載すること。また、令和元年度以降の、小学生を対象にマンツーマンレッスンを行ったことのある講師の数についても記載すること。

##### (4) 講師の研修内容

研修、指導のシステムや方法、具体的な研修計画（日数等）について記載すること。研修内容は、本市採用の外国語科教科書「NEW HORIZON Elementary English Course」「Let's Try!」や学習指導要領との関連性等について具体的に記載すること。

##### (5) 通話ソフトの機能

通話ソフトの名称及び機能について記載すること。チャット機能や児童が困った際のヒント機能等、通話以外の機能についても記載すること。

通話ソフトの操作性（通話ソフトへのアクセスの仕方、ログイン方法、通信が切れた際の復旧操作等）についても具体的に記載すること。

##### (6) レッスンプログラムの種類

###### I 事前準備の必要がなく、ワークシートに沿って会話を進めるタイプ

児童一人ひとりのやる気や能力を引き出す工夫などについて記載すること。

###### II 使用教科用図書の単元と連動し、児童が事前に準備した内容をもとに会話を進めるタイプ

単元数および内容（英会話のための指導案、レッスンで実際に使用している教材・ワークシート等）について具体的に記載すること。その際、本市採用の外国語科教科書「NEW HORIZON Elementary English Course」副読本「Let's Try!」や学習指導要領との関連についても記載すること。

## (7) サポート体制

オンライン英会話に係るサポート体制について記載すること。ネットワーク環境に障害が発生した際のサポート体制やサポーターの補助内容、配置日数（回数）等についても具体的に記載すること。教職員を対象とした研修の内容についても具体的に記載すること。また、コールセンターの有無についても記載すること。

## (8) 実施スケジュール

本市の規模において、余裕をもったスケジュールを組むことができるか、具体例を挙げて記載すること。

スケジュールの予約方法や変更方法について明記すること。また、同時に実施できるレッスン数についても記載すること。

## (9) 追加提案

仕様書には示されていないが、実現性の高い魅力ある提案で、本市の英語教育の充実を図れる提案があれば記載すること。

レッスン後のフィードバック（評価）や特別支援学級等に在籍する児童に対する合理的配慮等、可能な内容を記載すること。

## 2 提案書類作成の注意事項

### (1) 書式

様式は自由、A4判・縦型・横書き・左綴じ（両面印刷可）、文字サイズ10.5ポイント以上、表紙・目次を含まずにページ番号を付けること。ページの制限は20ページとする。

※仕様書及び評価基準に沿った内容とし、具体的に作成すること。

※基本はA4版縦で記載するものとするが、A3版の場合は2ページ分（両面の場合4ページ分）とする。

### (2) 構成

企画提案書内容の項目順に構成すること。写真やイラスト、イメージ図等を使用しても構わない。カラーも可とする。